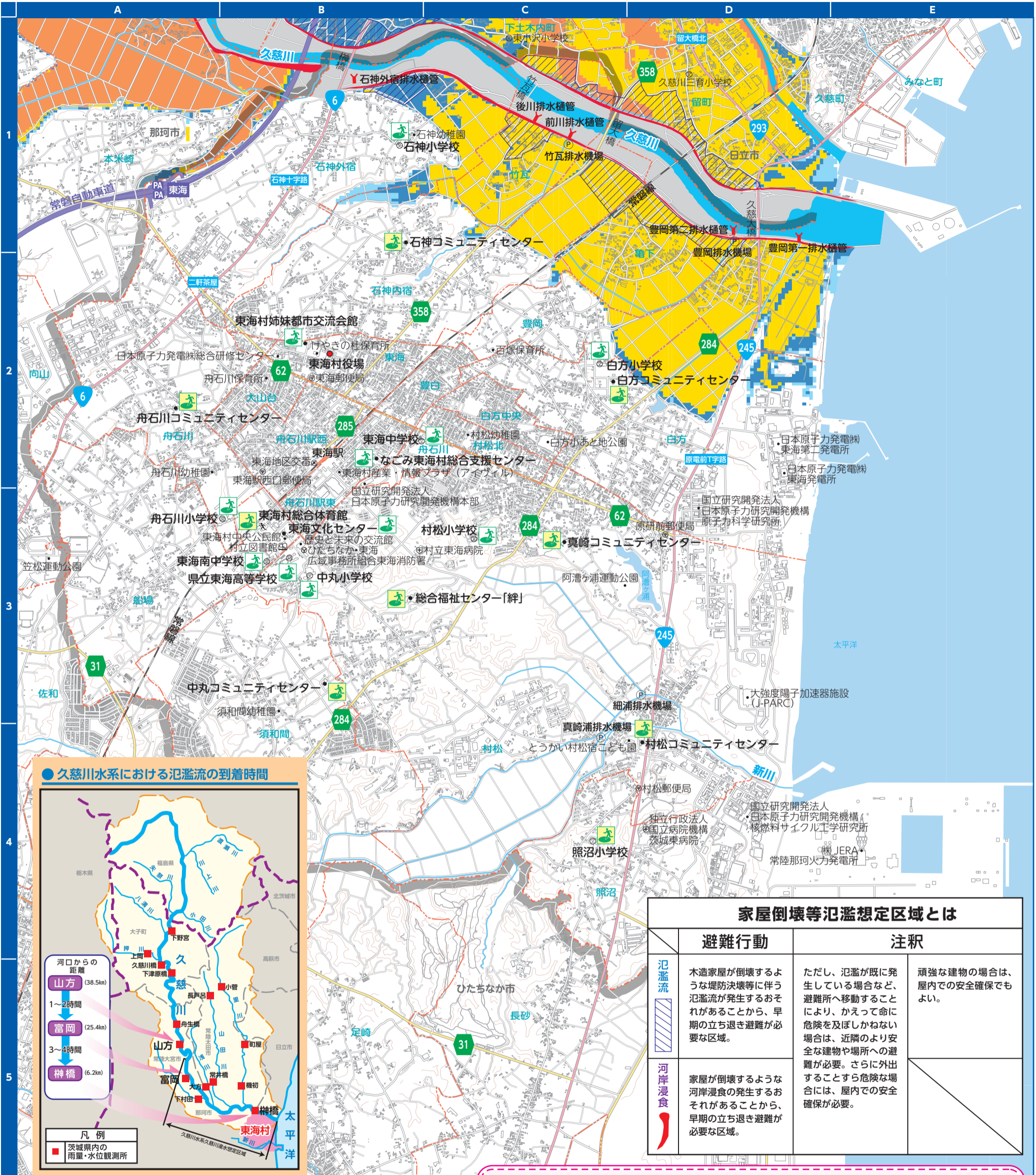
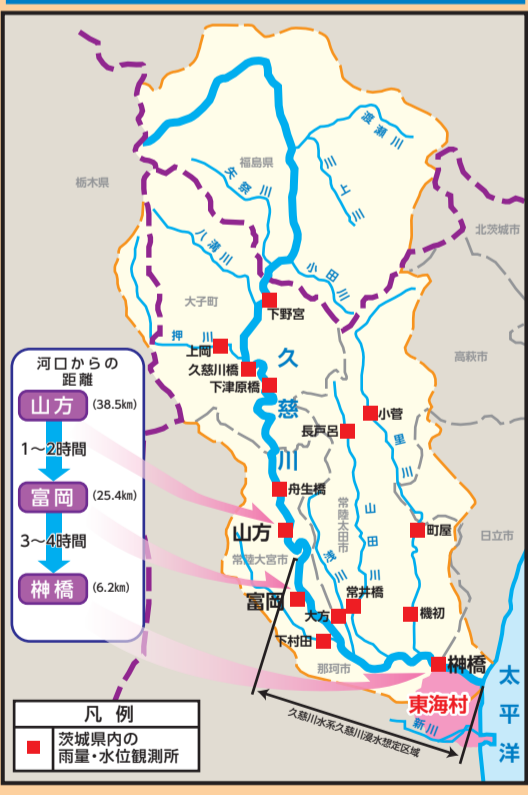


家屋倒壊等氾濫想定区域・浸水継続時間ハザードマップ

縮尺1:30,000



久慈川水系における氾濫流の到着時間



家屋倒壊等氾濫想定区域とは		
	避難行動	注釈
	木造家屋が倒壊するような堤防決壊に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要な区域。	ただし、氾濫が既に発生している場合など、避難所へ移動することにより、かえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な建物や場所への避難が必要。さらに外出することすら危険な場合には、屋内での安全確保が必要。
	家屋が倒壊するような河岸浸食の発生するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要な区域。	頑強な建物の場合は、屋内での安全確保でもよい。

【家屋倒壊等氾濫想定区域とは】

区域内に住む方は立ち退き避難が原則です

家屋倒壊等氾濫想定区域は、堤防が決壊した際に家屋が倒壊するような激しい氾濫流が発生するおそれが高い区域です。

村が発令する避難の情報に従って、この区域から速やかに安全な場所に避難してください。要配慮者は、より早く避難行動が取れるように、判断や準備を行ってください。高台に避難することがかえって危険な場合などは、近くの頑丈な建物などで屋内安全確保を行ってください。

【浸水継続時間とは】

現時点（平成28年（2016年））の久慈川の河道及び洪水調節施設の設備状況を勘案して、想定最大規模の降雨に伴う洪水により、久慈川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

※算定の前提となる降雨 久慈川流域の48時間の総雨量616mm

凡例	
	基幹避難所
	補完避難所
	行政界
	鉄道路
	高速道路
	国道
	県道
	村役場
	交番
	消防署
	学校
	病院
	その他の施設
	排水機場

凡例	
	家屋倒壊（氾濫流）
	家屋倒壊（河岸浸食）
	浸水継続12時間
	浸水継続24時間（1日間）
	浸水継続72時間（3日間）
	浸水継続168時間（7日間）
	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川
	排水樋管